



2022年11月1日

各位

会社名 トランスコスモス株式会社
(登記社名：トランス・コスモス株式会社)
代表者名 代表取締役共同社長 石見 浩一
代表取締役共同社長 牟田 正明
(コード番号 9715 東証プライム市場)
問合せ先 上席常務執行役員
本社管理総括 法務本部長 堀石尚男
TEL 050-1751-7700 (代表)

自己株式立会外買付取引 (ToSTNeT-3) による自己株式の取得結果並びに 主要株主である筆頭株主の異動に関するお知らせ

当社は、2022年10月31日にお知らせいたしました自己株式の取得について、以下のとおり買付けを行いましたので、お知らせいたします。なお、今回の取得をもちまして2022年10月31日開催の取締役会決議に基づく自己株式の取得は終了いたしました。

また、上記自己株式取得の結果、2022年11月1日付で、当社の主要株主である筆頭株主の異動が生じることになりましたので、併せてお知らせいたします。

記

1. 自己株式の取得結果

(1) 自己株式の取得を行った理由

株主価値の向上を図るとともに、経営環境の変化に対応した機動的な資本政策に活用するため。

(2) 取得の内容

- | | |
|-------------|--|
| ① 取得した株式の種類 | 当社普通株式 |
| ② 取得した株式の総数 | 1,000,000株
発行済株式総数（自己株式を除く）に対する割合 2.41% |
| ③ 取得価格の総額 | 3,425,000,000円 |
| ④ 取得日 | 2022年11月1日 |
| ⑤ 取得方法 | 東京証券取引所の自己株式立会外買付取引 (ToSTNeT-3) による買付け |

(ご参考)

自己株式の取得に関する決議内容 (2022年10月31日公表分)

- | | |
|----------------|--|
| (1) 取得する株式の種類 | 当社普通株式 |
| (2) 取得する株式の総数 | 1,000,000株 (上限)
※発行済株式総数（自己株式を除く）に対する割合 2.41% |
| (3) 株式の取得価格の総額 | 3,425,000,000円 |

2. 主要株主である筆頭株主の異動

(1) 異動が生じた経緯

上記1.に記載する当社の自己株式立会外買付取引(ToSNTeT-3)による自己株式の取得により、当社の主要株主である筆頭株主の奥田昌孝氏より、その保有する当社株式を売却した旨の連絡を受けております。これにより、当社の主要株主である筆頭株主の異動が生じることになりましたので、下記のとおりお知らせいたします。

(2) 異動した株主の概要

① 新たに主要株主である筆頭株主に該当する株主

(1) 名称	公益財団法人トランスコスモス財団
(2) 所在地	東京都港区南青山1丁目1番1号
(3) 代表者の役職・氏名	理事長 平井 孝始
(4) 事業内容	学術・科学技術等の分野への助成事業、奨学金給付事業、国際人材育成助成事業、文化・社会・スポーツ等の分野への助成事業等

② 主要株主である筆頭株主に該当しなくなる株主

(1) 氏名	奥田 昌孝
(2) 住所	東京都渋谷区
(3) 当社との関係	代表取締役会長

(3) 異動前後における上記(2)記載の株主が所有する議決権の数(所有株式数)及び総株主の議決権の数に対する割合

① 新たに主要株主である筆頭株主に該当する株主

・公益財団法人トランスコスモス財団

	議決権の数 (所有株式数)	総株主の議決権の 数に対する割合	大株主順位
異動前 (2022年9月30日時点)	67,533個 (6,753,320株)	16.3%	第2位
異動後 (2022年11月1日時点)	67,533個 (6,753,320株)	16.7%	第1位

② 主要株主である筆頭株主に該当しなくなる株主

・奥田 昌孝

	議決権の数 (所有株式数)	総株主の議決権の 数に対する割合	大株主順位
異動前 (2022年9月30日時点)	71,830個 (7,183,068株)	17.4%	第1位
異動後 (2022年11月1日時点)	67,223個 (6,722,368株)	16.6%	第2位

(注)

- 異動前の総株主の議決権の数に対する割合は、2022年9月30日現在の株主名簿を基準としており、発行済株式総数48,794,046株から議決権を有しない株式数7,320,789株等を控除した総株主の議決権の数413,873個を基に算出しております。

2. 異動後の総株主の議決権の数に対する割合は、上記（注）2. の総株主の議決権の数 413,873 個に本日付の自己株式取得の対象となった 1,000,000 株を控除した総株主の議決権の数 403,873 個を基に算出しております。
3. 総株主の議決権の数に対する割合については、小数点第二位を四捨五入しております。

（4）今後の見通し

当該異動が当社の業績に与える影響はありません。

以上